

令和7年度 秦野支援学校 不祥事ゼロプログラム

秦野支援学校は、不祥事の発生をゼロにすることを目的として、次のとおり不祥事ゼロプログラムを定める。

1. 実施責任者・実施体系

- 校長 : プログラムの実施責任者として、すべての指揮にあたる。
 副校長・教頭・事務長 : 校長を補佐し、不祥事防止会議等の指揮にあたる。
 総括教諭 : 校長・副校長・教頭・事務長を補佐・補助する。
 不祥事防止会議 : プログラムの策定・実行・検証の中核となる。
 全職員 : プログラムの実行の主体となり、不祥事の防止に努める。

2. 策定の方針及び取組方法

- ①実効性・継続性のある取組とし、不祥事の未然防止を図る。
 ②職員一人ひとりが主体的に不祥事防止について考え、行動できるような取組（教職員の当事者意識の醸成）とする。
 ③学校全体の不祥事防止会議、不祥事防止研修、部門・学部・課程ごとの検討会、職員個々の自己チェックの実施（机上整理を含む）により取組む。

3. 目標及び行動計画

取組課題	目 標	行 動 計 画
1. 法令遵守意識の向上（法令の遵守、服務規律の徹底）	<ul style="list-style-type: none"> 公務外非行の防止の意識を高める 根拠に基づいた服務理解と遵守の徹底を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員会議・Teams 掲示板等で法令順守に関する発信を適宜行い、また例月の自己チェックを実施し、自覚ある行動を促す。 各規約やハンドブック、リーフレット等の周知を的確に行い、服務理解を徹底する。
2. 職場のハラスメントの防止	<ul style="list-style-type: none"> ハラスメントへの理解を深める 同僚性の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 部門課程でテーマに沿った協議を行い、校内研修で共有を行う。 コミュニケーションの取りやすい職場環境を整え、同僚性の熟成を図る。
3. 児童・生徒へのわいせつ・セクハラ行為の防止	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒へのわいせつ・セクハラ行為の理解を深める。 わいせつ・セクハラにつながる適切な対応の徹底を図る 	<ul style="list-style-type: none"> 部門課程でテーマに沿った協議を行い、校内研修で共有を行う。 啓発資料や自己チェックの周知により、わいせつ・セクハラへの意識向上と注意喚起を行う。 個室でのマンツーマンの指導を避けるなどの指導環境の整備と巡視の実施を行う。
4. 体罰、不適切な指導の防止	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒の実態に合った適切な指導を徹底する。 児童生徒の人権の尊重を十分に意識した指導を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 部門課程でテーマに沿った協議を行い、校内研修で共有を行う。 啓発資料や自己チェックの周知により、体罰・不適切な指導への意識向上と注意喚起を行う 人権尊重の基本的な姿勢として、「あいさつ」「さん付け呼称」の励行に取り組む。

5. 入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容の大切さを十分に意識した業務遂行を図る。 ・事故やミスのない業務体制を徹底する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部門課程でテーマに沿った協議を行い、校内研修で共有を行う。 ・業務に関する計画、マニュアルに沿った適切な業務を徹底する。 ・複数チェックによる確実な取扱いを行う。
6. 個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	<ul style="list-style-type: none"> ・管理のための手順の確実な共有を図る。 ・個人情報を適切な管理体制を徹底する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部門課程でテーマに沿った協議を行い、校内研修で共有を行う。 ・研修会を実施し、私費会計基準及び私費会計マニュアルの周知徹底を図る。 ・私費会計基準に基づく適正執行、ダブルチェックによる適正な管理、処理を行う。

4. 検証

行動計画について令和8年2月に実施状況を確認して、各項目についての評価を行う。また、学校運営協議会やホームページに本校の不祥事ゼロプログラムの取組を提示し、意見を聴取する機会を設ける。最終検証を令和8年3月に行い、自己評価を実施して結果をまとめる。その結果を、次年度の秦野支援学校不祥事ゼロプログラムの策定に反映させる。

5. 実施結果

不祥事ゼロプログラムは本校ホームページに掲載して公表する。